

---

## 編集後記

本号は開学以来毎年度1号ずつ刊行してきた本学紀要の5冊目になります。今年度から編集を担当する紀要委員が一新されたこともあり、それに合わせて表紙のデザインや体裁を新しいものに変更してみました。いかがでしょうか。

本号に掲載された論文は研究報告が4本、教育実践研究報告が7本、資料が6本、その他が1本となっています。本数でわかるように教員が教育実践に取り組んだ成果を取りまとめた教育実践研究報告を積極的に掲載している点が本学紀要の大きな特徴のひとつと言えます。

個人的な話で恐縮ですが、以前、農村調査を行ったときに農家の人が「農業はやり直しがきかない」と語っていたことを思い出します。農業生産の多くが1年単位で収穫を繰り返していくので一生のうちに100回も200回もできるわけではなく、せいぜい50回強しかできず、失敗したらやり直せばいいという半端な気持ちではできないことを言っているわけですが、1年1年が勝負であることは教育も同じです。

授業科目は毎年毎年開講されていきますが、同じ教員が何十回もその授業科目を担当するわけではありません。やり直しのきかない中で十分な教育成果を上げるためには毎年毎年の授業科目について個々の教員が真摯な態度で自己点検を行い、それを次年度の授業に結びつけて改善していくことが不可欠です。

近年、大学教員の資質として研究能力だけでなく教育能力も問われるようになってきており、教育実践研究報告を取りまとめることは教員の教育能力を高める上でも大きな役割を果たすわけで、本学紀要に教育実践研究報告を積極的に載せる意義はそこにあると思っています。

(会田敬志)

---

## 岐阜県立看護大学紀要委員会

委員長	会田	敬志
委員	坂田	直美
〃	泊	祐子
〃	森	仁実

### 岐阜県立看護大学紀要

第5巻1号 2005年3月発行

ISSN 1346-2520

発行所 岐阜県立看護大学

〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1

TEL (058) 397-2300 (代) FAX (058) 397-2302

印刷所 印刷の一誠社